

取組項目	取組機関	令和2年度実施内容	令和3年度の予定
ハード対策			
洪水を河川内で安全に流す対策			
優先的に実施する堤防、護岸等の整備	県	県：伊那建設事務所にて、棚沢川、三峰川、駒沢川、猪の沢川、小黒川、大沢川、田沢川等で河川改修事業を実施	県：引き続き河川改修事業に取り組む
適時、適切な維持管理の実行	県	県：適宜、維持修繕工事を実施	県：引き続き維持管理を行う
避難行動、水防活動排水活動に資する基盤等の整備			
水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備	県	県：ホームページ(長野県河川砂防情報ステーション)にて水位情報を提供。管内に簡易型河川監視カメラ4基・危機管理型水位計17基設置し、ホームページ(川の水位情報)にて観測結果を公表	県：引き続きホームページにて水位情報を提供する。新たに簡易型河川監視カメラ3基・危機管理型水位計7基を設置予定。 天上：危機管理型水位計(天竜川上流管内80台)と簡易監視カメラ(管内40台)を川の水位情報にて公開。市町村向け水害リスクラインにおいて6時間先の水位予測の情報公開予定。
住民への避難情報の伝達手段の強化	市町村	伊那市：SNS(Twitter、LINE)を活用し、若い世代に情報を所得してもらい、地域への情報共有に生かす 宮田村：土砂災害監視カメラの映像配信、防災訓練での啓発 駒ヶ根市、飯島町：住民主導型避難体制構築事業の実施 南箕輪村：CATV、SNS等を活用した情報発信	伊那市：SNSを活用した情報発信、「災害時住民支え合いマップ」等地域防災の取り組みを充実し、情報共有・伝達の体制を強化 駒ヶ根市：住民主導型警戒避難体制構築事業の実施 辰野町：LINEを活用し、幅広く周知 南箕輪村：SNSでの情報発信を検討 宮田村：土砂災害監視カメラの映像配信、防災訓練での啓発
水防活動を支援するための新技術を活用した水防資機材等の配備	県		
浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化	市町村	伊那市：非常電源設備を庁舎2階以上に設置	
内水被害危険箇所の対策、排水ポンプの準備	県、市町村、天竜川上流河川事務所	県：排水ポンプ車を飯田、諏訪、北信、長野建設事務所に配備し、運用要領を定めて、必要に応じた出動に備えている。 天上：排水ポンプ車を3台配備、出動に備えている。また、流域市町村の水防担当者と排水ポンプ車の訓練を実施	県：6月下旬に松本建設事務所へ排水ポンプ車1台を配備。引き続き、必要に応じた排水ポンプ車の出動に備える 天上：排水ポンプ車3台配備。排水ポンプ車の訓練を実施予定。 また、迅速な氾濫水の排除を行うため排水作業準備計画を作成予定
局地的豪雨に対する雨量情報の把握手段の検討	県、市町村	宮田村：土砂災害監視カメラの運用(3か所)	駒ヶ根市：雨量観測システムによる監視 宮田村：土砂災害監視カメラの運用(3か所)
ソフト対策			
①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組			
広域避難を考慮したハザードマップの作成・周知等			
想定最大規模降雨による浸水想定区域図の作成・公表の予定を検討して順次作成・公表	県	県：(一)沢川の箕輪ダム下流に係る想定最大規模降雨による浸水想定区域図を公表(R元作成)	県：(管内40河川における想定最大規模降雨の浸水想定区域図をR4作成予定)
想定最大規模の洪水による浸水想定区域図が作成された場合は、速やかに当該浸水想定に基づく水害ハザードマップを作成・周知	市町村	伊那市：転入者等新規需要に対応するほか、各種会議・説明会等での周知を図る 飯島町：計画変更。R3年度に作成・全戸配布予定に改める 南箕輪村：転入者や希望者にマップ配布 中川村：H30年度において作成、全戸配布済。 住民主導型避難体制構築事業の実施	伊那市：自主防災組織の訓練で防災マップの活用、防災講座での周知 箕輪町：令和3年度修正予定 飯島町：R3年度改定・全戸配布予定 南箕輪村：転入者や希望者にマップを配布予定 中川村：総合型防災ハザードマップの改訂版を作成、配布予定
その支援	県、天竜川上流河川事務所	天上：ハザードマップ作成のため相談があった市町村と適宜調整を実施	天上：ハザードマップ作成のため相談があった市町村と適宜調整支援等を実施予定
水害リスク情報を踏まえて避難場所、避難経路を検討し、必要に応じて隣接市町村等における避難場所の設定や洪水時の連絡体制等について検討・調整	市町村	宮田村：防災訓練にて確認 中川村：住民主導型避難体制構築事業の実施	宮田村：防災訓練にて確認 中川村：住民主導型避難体制構築事業の実施
要配慮者利用施設における避難計画の作成及び避難訓練の実施			
浸水、土砂災害対象の要配慮者利用施設の避難確保計画の作成及び避難訓練の実施の支援	市町村、県、天竜川上流河川事務所	伊那市：避難確保計画について、各施設と具体的な協議を実施 辰野町：辰野町総合防災訓練に要配慮者利用施設参加 中川村：要配慮者利用施設の避難訓練に防災担当職員が参加し、段ボールベッドや室内テントの設置訓練を指導・実施 天上：大規模土砂災害対応に関する勉強会を実施	天上：水防に関する勉強会を実施予定 伊那市：避難確保計画の未作成施設への指導及び避難訓練等を踏まえた更新支援 駒ヶ根市：避難確保計画の作成は全施設で完了したため、計画に基づく避難訓練を支援する
避難勧告の発令に着目したタイムラインの作成			
避難勧告の発令に着目したホットライン・タイムラインの作成・見直し	県、市町村、気象台、天竜川上流河川事務所	県：平成29年に整備した県と管内市町村との大規模出水時における連絡体制(ホットライン)を時点修正 天上：ホットライン連絡先の確認、タイムラインのリバイスを実施	県：ホットライン更新を適宜実施予定 天上：WEB会議を利用したホットラインの運用等を検討予定。各市町村において防災計画見直しがあればタイムラインの見直しを適宜実施予定
必要に応じた地域防災計画の修正やマニュアルの整備	市町村	箕輪町：令和3年3月25日開催の防災会議において、地域防災計画を見直し 中川村：村地域防災計画の大幅改定を実施 宮田村：国土強靱化地域計画策定に合わせ更新を検討	駒ヶ根市：国土強靱化計画の改正 箕輪町：令和4年3月開催予定の防災会議において、地域防災計画の見直し予定 中川村：避難所開設・運営マニュアル、個別避難計画等の策定に着手予定

タイムラインに基づく訓練	県、市町村、気象台	伊那市:本部訓練にて庁内タイムラインの見直し 辰野町:タイムラインにより辰野町総合防災訓練を開催。防災訓練時にマイタイムライン作成資料を全戸配布し、訓練のメニューとした 箕輪町:令和2年8月30日に箕輪町総合防災訓練を実施 南箕輪村:防災訓練により実施	伊那市:各種訓練後に庁内タイムラインの修正 辰野町:各家庭でのマイタイムラインの作成の推進を図る 箕輪町:箕輪町総合防災訓練を実施予定 南箕輪村:防災訓練により実施予定
「危険度を色分けした時系列」、「警報級の可能性」や「洪水警報の危険度分布」等の新しい防災気象情報の利活用の検討	県、市町村、気象台	気象台:長野県と長野地方気象台との共催で、長野県防災気象情報講習会を開催 伊那市:区長会等各種説明会で周知	伊那市:各種説明会、防災講座にて周知 駒ヶ根市:自主防災会長会、市報等で周知
水害危険性の周知促進			
洪水予報河川、水位周知河川の追加指定について、検討・調整を実施	県	県:水位周知河川に小沢川(伊那市)を追加指定するよう検討着手	県:小沢川に水位観測局を設置予定。引き続き水位周知河川追加指定に向けて検討実施予定
水位計やライブカメラ等の情報をリアルタイムで提供	県、天竜川上流河川事務所	県:ホームページ(長野県河川砂防情報ステーション)にて水位情報を提供。管内に簡易型河川監視カメラ4基・危機管理型水位計17基設置し、ホームページ(川の水位情報)にて観測結果を公表 天上:事務所HPで河川監視カメラの画像を公開、川の防災情報等にて河川水位情報を公開	県:引き続きホームページにて水位情報を提供する 新たに簡易型河川監視カメラ3基・危機管理型水位計7基を設置予定 天上:危機管理型水位計(天竜川上流管内80台)と簡易監視カメラ(管内40台)を川の水位情報にて公開。市町村向け水害リスクラインにおいて6時間先の水位予測の情報公開予定
②洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組			
より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化			
消防団等への連絡体制や役割分担の再確認と伝達訓練の実施	市町村、県、天竜川上流河川事務所	天上:洪水対応演習にて情報伝達訓練を実施 辰野町:毎月無線通信を実施。無線講習を行う中で、連絡体制の再構築を実施 南箕輪村:訓練等で実施 中川村:消防団安全管理マニュアルを作成し、行動指針を示した 宮田村:防災会議を実施し水防計画を確認する	天上:洪水対応演習にて情報伝達訓練を実施。河川合同巡視において消防団への水防活動内容等の確認を実施 伊那市:消防団無線を共有し、活動状況を迅速に把握することで、活動指示を迅速に実施 辰野町:毎月の無線通信の際に伝達訓練も取り入れる計画 飯島町:5/14河川合同巡視資料のうち留意点について消防団と共有 南箕輪村:訓練等で実施予定 中川村:消防団員相互による消防団安全管理マニュアルの読み合わせ等を実施し、有事における行動指針の徹底を図る 宮田村:防災会議を実施し水防計画を確認する
消防団同士の連絡体制の確保	市町村	箕輪町:令和元年度に導入したIP無線機を活用し、連絡体制の強化に努めた 南箕輪村:消防団無線の運用 宮田村:消防団無線の運用、消防団メールの活用	南箕輪村:消防団無線の運用
重要水防区域や水防資機材等について、河川管理者と関係者の共同点検の実施を検討	県、市町村	県:河川法第5条の2に基づき、河川管理者(伊那建設事務所)にて、出水期前に河川管理施設等の点検を実施 箕輪町:河川調査の実施(令和2年4月28日)	県:引き続き点検を実施 天上:河川合同巡視を実施し、関係機関と重要水防箇所及び水防資材の確認を実施。 箕輪町:河川調査の実施(令和3年4月22日)
より効率的な巡視方法や役割分担の検討	県、市町村、天竜川上流河川事務所	天上:危機管理型水位計及び簡易監視カメラを設置し、それらの情報を活用することで巡視の効率化を図った。	天上:危機管理型水位計及び簡易監視カメラを設置し、それらの情報を活用することで巡視の効率化を図る。
関係機関が連携した実働水防訓練の実施について検討	県、市町村、天竜川上流河川事務所	県:指定水防管理団体である各消防団において、長野県水防計画に基づき、伊那建設事務所指導により出水期前に水防訓練を実施	県:引き続き水防訓練を実施 天上:(天竜川の水防演習はR4実施予定) 中川村:伊南消防協議会主催の水防訓練へ参加
消防団員の募集、自主防災組織、企業等の参画を促すための具体的な広報の進め方について検討し、順次実施	市町村	南箕輪村:広報及びCATVで消防団員を募集 中川村:消防団活動の見直し検討において、団員募集について、自主防災組織(自治会)との連携強化を目指すこととした 宮田村:消防団員確保のためのチラシ、CATV番組作成	南箕輪村:広報及びCATVで消防団員を募集
内水被害危険箇所の把握及び情報共有	県、市町村、天竜川上流河川事務所	南箕輪村:河川巡視により把握	天上:排水作業準備計画の検討において、浸水の長期化、被害数量、堤防決壊の危険性を整理し氾濫ブロックを設定する予定。 南箕輪村:河川巡視により把握
浸水想定区域内の市町村庁舎や災害拠点病院等に関する情報を共有し、各施設管理者等に対する洪水等の情報伝達体制・方法について検討	県、市町村、天竜川上流河川事務所	天上:ハザードマップ作成のため相談があった市町村と適宜調整を実施	天上:ハザードマップ作成のため相談があった市町村と適宜調整支援等を実施予定
災害拠点となり得る施設・資材・備品の強化等	県、市町村、天竜川上流河川事務所	天上:高森河川防災ステーションの整備計画の検討を実施。水防備蓄材のブロック製作。	天上:高森河川防災ステーションの登録申請を行い承認をとる予定。河川防災ステーション、防災拠点について全体計画を検討予定。 飯島町:水防資材の点検と補充(済)
③社会経済活動被害最小化を図るための排水活動や河川管理施設整備の取組			
排水施設・排水資機材の運用方法の改善			
水害リスク情報、現況の排水施設・資機材の情報について共有	県、市町村、天竜川上流河川事務所	天上:河川合同巡視を行い、重要水防箇所の現地確認と水防倉庫などの資器材の確認を実施 南箕輪村:天上との河川合同巡視で確認	天上:河川合同巡視を行い、重要水防箇所の現地確認と水防倉庫などの資器材の確認を実施 南箕輪村:天上との河川合同巡視で確認
よりわかりやすいダム情報の公表・伝達手段の検討	県	県:ホームページ(長野県河川砂防情報ステーション)にてダム情報を提供	県:引き続きホームページにてダム情報を提供する
樋門等の情報共有と操作状況の確認	県、市町村、天竜川上流河川事務所	天上:年度当初に排水ひ管の操作訓練を実施、また毎月操作員が点検を実施し、情報を共有している	天上:河川合同巡視を行い、重要水防箇所の現地確認と水防倉庫などの資器材の確認を実施 南箕輪村:天上との河川合同巡視で確認